

石神中学校だより 2号

発行日：令和4年 4月27日

2022重点目標「自ら学び、共に高め合いながら夢の実現のために努力する生徒」 文責：校長 佐藤恭司

新年度が始まり、3週間が過ぎようとしています。新入生も中学校生活のリズムにも慣れつつあるようです。今週には、部活動入部も決まり、先輩らと共に本格的な活動に入ります。新年度のスタートのあたり、これまでの学校の様子を紹介します。

<生徒会主催：対面式・部活動紹介>

4月7日（金）体育館において、新生徒会役員任命式、そして対面式が行われました。生徒会活動の説明や部活動等の紹介も行われました。1年生は、28日から本格的な部活動参加となります。新入部員が加わり、新しい新体制で中体連大会や各コンクール大会に向けて頑張る決意が見られます。1年生は、学習や部活動など、生活スタイルが大きく変わるため、疲労やけがなどに注意を払いながら、頑張りたいと思います。2、3年生は、6月上旬に始まる中体連大会、7月の吹奏楽コンクール大会等に向けて、意欲的に取り組んでいます。



<交通安全教室開催>



4月1日より、「福島県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に「自転車損害賠償責任保険等への加入義務化」が盛り込まれました。自転車に乗る人の事故が多発し、それに伴う賠償問題も大きいようです。子どもたちが、自転車の正しい乗り方や交通安全規則などを理解し、事故に遭わないようにするため、全校生徒を対象に交通安全教室を行いました。講師は、南相馬警察署交通課交通第一係巡査長 但野智律さんです。これまでの交通事故例や事故に遭った際の対応、そして交通安全の高揚を意識させる DVD 鑑賞などを行いました。生徒は、真剣な表情で講話を聞くことが出来ました。



第1回避難訓練を行いました

4月26日(火)第1回避難訓練を実施しました。今回は大規模な地震発生後、給食室から火災発生、西よりの風にあおられて、他教室に延焼の恐れがあるという想定の下、全校生徒が校庭に避難しました。昨年2月、そして先月に震度6強の地震を経験しており、今まで以上に真剣な態度で臨んでいました。子どもたちは、これまでの避難訓練から学んだ知識と経験を活かし、煙から身を守るため鼻や口にハンカチ等あてがいがいながら、避難することが出来ました。また、避難訓練後、消防署員の皆さん方による消火器を使った初期消火訓練も行いました。身近にある消火器を適切に扱うことで、大火にならずに消火できる場合もあります。消火器の扱い方、諸注意などの指導を頂きながら、初期消火の大切さを学ぶことができたと思います。不時の災害は、いつ何時、どこで起こるか分かりません。防災を意識した日頃の訓練と準備を怠らないようにしていきたいものです。



PTA専門委員会・常任委員会の開催

4月15日(金)本校にて、令和4年度のPTA専門委員会・常任委員会が行われました。本校では、全方部委員会、厚生委員会、広報・教養委員会、施設・育成委員会の4つの委員会から構成されています。今年度の各委員会の計画などが議題となりました。また、専門委員会終了後、常任委員会が行われ、各委員会で計画された内容報告や今年度の学校行事、会計予算等の協議も行われ、了承頂くことができました。詳しい内容は、4月29日(金)に行われます授業参観時にPTA総会資料として配付します。なお、本校の年間行事については、本校ホームページにも掲載いたしますので、ご覧下さい。



PTA専門委員会の様子

～ねがい～ 「ヘルメットで命が助かった事例の紹介」

以前勤務していた中学校で、当時3年生の男子生徒が部活動終了後、帰宅時に自動車にはねられました。加害者の自家用車のフロントガラスに、生徒の頭があたり、蜘蛛の巣状に亀裂が入っていました。誰もが生徒の安否を懸念しました。救急車で病院に搬送されましたが、生徒は翌日退院することができました。生徒は、あごひもをきちんとつけ、ヘルメットを正しくかぶっていたのです。ヘルメットには、フロントガラスの破片が無数に刺さっており、一つ間違えれば大惨事でした。命を救ったのは、まさにヘルメットでした。自転車に乗る際は、自分の命を守るためにヘルメットを正しく装着し、交通規則を守って運転をしましょう。(校長)

※ 学校だよりは、本校ホームページにも掲載しています。カラー版で読みやすいのでご覧下さい。